



元気いっぱい

令和7年5月22日 文責 校長 山本直樹 No.3

第79回体育大会 全力で笑顔あふれる体育大会でした

11日(日)、前々日の大雨の影響もなく第79回の体育大会を実施しました。吹奏楽部のファンファーレで開会式が始まり、朝方は肌寒いくらいの気温でしたが、生徒は半袖短パンで元気いっぱいに、グラウンドをところ狭しと躍動しました。

力と力がぶつかり合った綱引きは、各学年男女5名の力自慢の30人が力を結集し大変見応えがありました。学級全員リレーは、どの学年も抜きつ抜かれつの白熱したレース展開となりました。全員でバトンをつなぐところにこの種目の良さがあ



ましく感じまし

た。また、各学年のレク種目である玉入れやムカデ競争、さらには台風の日とそれぞれ違った競技で力を合わせ、大いに盛り上がりました。

そして、各分団のパフォーマンスはどの分団も工夫を凝らしたもので圧巻でした。早い時期からリーダーが振り付けや隊形を考えて、短い時間で効率よく伝達することができました。順位がつけましたが、動きと心を合わせた素晴らしい表現だったと思います。また、30年以上も受け継がれているフラッグマーチングも見事な演技で、見る者を魅了しました。二色の旗の色がウクライナ国旗と同じ色で、争いごとがなく平和な世界が来ることを願いながら見ました。パネルの制作も限られた時間の中で、分団のカラーをベースに迫力のある作品に仕上がり、思いのこもった出来栄でした。



練習の時から、3年生の一生懸命な後ろ姿で、1,2年生をリードしました。どの競技も演技も最後まで全力で、そして随所に笑顔あふれ、お互いに称え合う体育大会でした。それを象徴していたのが、閉会式の校歌だったと思います。総練習の時の覇気のない校歌と違って、声高らかに、中には肩を組んでいる場面があり私にとって一番印象的なシーンでした。活気ある伊万里中学校、活力のある伊万里中学校の生徒たちだと感じました。この連帯感を学級や学年、学校全体で高めていてほしいと思います。保護者の皆様には、お忙しい中に多数ご参観いただきありがとうございました。

